

平成 23年 2月号

平成23年2月1日
発行

庄内総合支庁ニュース

「食の都庄内

「春の香り」

流通懇談会 2011」を開催

掲載項目

● 今月の注目情報

- ・食の都庄内「春の香り」流通懇談会2011(1面)
- ・日本海ひな街道開催(1面)

● 知っ得(?)情報

- ・地域ふれあい講座(2面)
- ・「生き生き職場づくり運動」の取組み(3面)
- ・県民相談ガイド(3面)
- ・「食の都庄内」季節の食材(4面)
- ・ひとくちコラム(4面)
- ・お知らせ(4面)

● 事業紹介

- ・「絆の継承-庄内浜編-」完成(2面)
- ・庄内地域森づくり報告会(2面)
- ・働く人のがん検診モデル事業報告(3面)

庄内産農産物の評価向上と販売拡大を図るため、1月20日(木)、東京都千代田区東神田のレストランを会場にして、「食の都庄内「春の香り」流通懇談会2011」を開催しました。

この懇談会には、庄内産農産物を取扱っている首都圏の卸売市場役員の方々のほか、本県側からは吉村知事、会田支庁長、管内JAの組合長らが出席しました。

会場には、庄内の啓翁桜や雛人形、傘福等が飾られ、また、テーブルには「つや姫」や「軟白ねぎ」、「あさつき」、「庄内ヨーク三元豚」等の庄内産農産物をふんだんに使った試食料理が並べられました。

懇談会では、吉村知事から、本県農業振興への熱い思いを語っていただいた後、産地での取組み、消費地の動向、生産振興に向けた取組みについて情報交換しました。

卸売市場の方々からは、「庄内産農産物

は、味・品質が良い」、「市場に多く出荷して欲しい」、「地元で評価のある農産物でない」と売りづらい等、貴重なご意見やアドバイスを数多くいただきました。

また、翌21日(金)には、東京都内や神奈川県内の量販店において、春の庄内産野菜の代表である「軟白ねぎ」、「あさつき」の試食販売とPRを行いました。消費者の皆さんの反応は、「おいしい」、「甘い」等、大変好評でした。

今後も、関係機関と連携したPR活動等を通じて、庄内産農産物の評価向上に取り組んでいきます。

(農業振興課 農産園芸担当)

Tel 0235-66-5509



流通懇談会(東京都)
【庄内総合支庁撮影】



販売キャンペーン
(神奈川県)

日本海ひな街道 開催!



日本海きらきら羽越観光圏

日本海きらきら羽越観光圏推進協議会では、観光圏内の共通の地域資源である「お雛様」にスポットを当てた広域観光ルートガイドブック「日本海ひな街道」を昨年度に引き続き製作しました。今年は前回掲載した「庄内ひな街道」「町屋の人形さま巡り」の他に、新たに秋田県にかほ市のお雛様を加えた合計32施設を紹介しています。

お雛様の展示公開のほか、ひな膳などの提供や傘福づくり、ひなろうそく、まゆ玉を使ったお雛様の製作体験、陶雛作りやお雛菓子づくりなど、この時期ならではの魅力的なイベントが皆様をお待ちしています。また、レトロバスでまわる「庄内ひな街道周遊バス」は大人1,000円で温泉地と鶴岡・酒田

を結ぶ、とても便利な周遊バスです。

これらの情報を満載したガイドブックは、各展示施設のほか、各観光協会、観光案内所、JR駅、道の駅、庄内空港、高速道路PA・SAなどで配布しています。

これからの季節、春の足音を聞きながらこのガイドブックを片手に、五感いっぱい楽しむ「日本海ひな街道」に是非お出かけください。

(日本海きらきら羽越観光圏推進協議会【観光振興室内】)

Tel 0235-68-2511



絆の継承

庄内浜編
完成!!

庄内地域では、海・山そして歴史が織り成す特色ある文化、伝統が各地で脈々と受け継がれており、そうした地域資源を後世へ継承していこうという地域活動も各地で実践されています。

このたび、昨年発行した中山間地域編に続き、「庄内浜」の地域資源(芸能・行事、食文化、工芸品)にスポットを当てた、庄内の伝統マップ「絆の継承—庄内浜編—」を発行しました。作成にあたっては、継承に取り組んでいる芸能保存会や自治会等の方々に取材を行い、直接お話を伺いました。

担い手不足などが問題となっている今、この伝統マップがそうした地域資源に対する地域の方々の愛着を深めるきっかけになることを期待しています。皆さんも地域に受け継がれる芸能・行事等を見つめ直していませんか。

(地域振興課 市町行政担当)

TEL 0235-66-5446



事業紹介

—やまがた緑環境税を活用した森づくり— 庄内地域森づくり報告会の開催について



活動状況の報告(H21年度)

今年度庄内地域では、ボランティア団体・自治会など計25団体及び管内の全5市町が、やまがた緑環境税を活用した森づくり活動に取り組んでいます。

これらの取り組み状況について発表し、県民参加の森づくり活動を広く推進するため、以下のとおり報告会を開催します。

当日は、それぞれの取り組みについてポスターによる展示・説明や活動概要の発表を行うほか、森づくり意見交換会や平成23年度みどり環境公募事業の説明会なども行います。



各団体のポスター展示・説明(H21年度)

申込みは不要で、どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

■日時:2月6日(日) 12時~16時

■会場:酒田勤労者福祉センター(酒田市緑町19-10)

■参加費:無料

(森林整備課 森づくり担当) TEL 0235-66-5524

知りたいことはありませんか? 職員出前講座

「地域ふれあい講座」

庄内総合支庁が行っている事業や新しい制度などについて、職員が地域の皆さんの集会等にお伺いして説明させていただきます。毎月1つずつ紹介していきます。今月は……

県税について

~県税のこと、もっと知りたいね

県民の皆様から納めていただく県税は、山形県の貴重な自主財源として、「生活の安全の維持」「快適に住み良い街づくり」「社会福祉の向上」「学校教育の整備・充実」など、さまざまな分野に使われています。

少子高齢化の進む中、健康で文化的な社会生活を実現するためには、大きな費用を必要とし、その財源

の中心は税金になります。

「地域ふれあい講座 県税について」では、わたしたちの暮らしの中に、さまざまな形で活かされている県税のあらましを、わかりやすく説明いたします。

県税にご関心をお持ちの方は、お気軽にお申し込みください。

納めよう

明るい未来を
築くため

平成22年度 鶴岡市納税標語
鶴岡市長賞・最優秀賞
鶴岡市立朝陽第六小学校
5年 佐藤礼輝さんの作品

(税務課 課税担当)

TEL 0235-66-5426

おおむね10名以上であれば町内会の集まり、学校の行事、会社の研修等、庄内どこへでもお伺いします。

【問合せ・申込み先】

総務課 総合案内窓口 TEL 0235-66-5598

事業報告

働く人のがん検診モデル事業 ~庄内町で実施~

庄内保健所では、働く人のがん検診受診向上を目指して、庄内町と連携し、がん検診のモデル事業を実施しました。

これは、「がん検診受診向上研究会(事務局:庄内保健所)」において、「職場でがん検診の受診機会がない人」を対象とした取組みが必要と判断し、働く人の受診を妨げる要因を排除した検診として企画したものです。

特徴は、女性向けには「医師・スタッフが女性」「土日実施」「送迎バス・託児付き」とし、男性向けには「短時間で終了」「土日早朝実施」としたことです。

申込は好調で、合わせて約150人の方が受診しまし

た。検診終了後には、受診者から「スタッフが女性なので、安心して受診できた(女性)」、「勤務に支障がなくて良かった(男性)」などの声が聞かれました。

この検診を実施するにあたり、周知方法を工夫しました。①「働く人」を対象としていることから、庄内町商工会などの協力で、町内の事業所にポスターやリーフレットを配布する。②検診を受診していない人などに案内とリーフレットを郵送する。③家族、特に子どもからの受診勧奨が効果的と考え、庄内町の小学校の協力を得て、小学生にがん検診の大切さを伝えるリーフレットを配布する。

これらの取組みについては今後、庄内地域全体の受診向上につながるように、事業の効果を検証していくこととしています。

＝最後に＝

がんは日本人の死因の第一位です。早期発見・早期治療のため、毎年がん検診を受診しましょう！

保健企画課 健康企画・調整担当
主事 菅原 彰一 Tel 0235-66-5476

女性向けに実施した検診の様子



職場のがん検診がない方へ
庄内町の検診が **無料** でうけられます！
「女性のために」を追求した **女性医師・スタッフのがん検診**
働く女性の、特別ながん検診を実施します。
【実施日】平成23年 **1月15日土・23日日**
【受付時間】12月9日(土)～17日(金)
【検診時間】平日10:00～12:00
【検診場所】庄内保健所

忙しい男性のための 1時間で終わるがん検診
働く男性の、特別ながん検診を実施します。
【実施日】平成22年 **12月5日・11日土**
【受付時間】平成22年11月9日(火)～10日(水)
【検診時間】平日10:00～12:00
【検診場所】庄内保健所

〒965-8501 庄内町 庄内保健所
TEL 0234-42-0147
FAX 0234-56-3392

家族のみんなへ
～健康に気をつけて、お仕事がんばって！～
みんなは家族の健康のことを、考えたことはあるかな？
「がん」にならないためには、どうするの？
それでも、「がん」になることがあるよ。

〒965-8501 庄内町 庄内保健所
TEL 0234-42-0147
FAX 0234-56-3392



「いちいち」「わざわざ」の心をもって仕事に取り組むとは？

現在、庄内総合支庁では、「いちいち」「わざわざ」の心をもって仕事に取り組む”を目標として、「活き活き職場づくり」運動を行っております。この運動の目標は、2009年9月に酒田市内で開催されたデザイナーのコシノジュンコさんの「ファッションとおもてなし」という、講演を参考にしております。

著書「いちいち、わざわざ コシノジュンコ流 おもてなし」では、『お客様がいらっしやるとなれば、「喜んでいただく」と、いちいち棚の奥からとっておきの器を引っ張りだしてきて、わざわざ遠くの市場まで食材を買い出しに行く。いちいち玄関にお花を飾り、わざわざキャンドルに火をともし…。そのための一手間を面倒な手間と考えず、そこに心を込めるのが日本人の美意識だったのです。』と記されています。

この「心」をもって、庄内総合支庁の職員は、仕事に取り組んでおります。
(総務課 職員係) Tel 0235-66-5415

庄内総合支庁の 県民相談ガイド

被災建築物応急危険度判定
を知っていますか？

この表示されているステッカーが応急危険度判定の結果です。
地震により被災した建築物は、余震などによる二次災害の危険性があります。そこで、被災後速やかに応急危険度判定士が調査を行い、その建築物が使用できるか否かを応急的に判定します。判定結果は、危険(赤)要注意(黄)調査済(緑)の3種類のステッカーで建築物の見やすい場所に表示され、居住者や歩行者などに対してその建築物の危険性について情報提供します。

応急危険度判定士は、民間の建築士等の方々にボランティアとしてご協力いただき、県が登録を行い、災害時の活動に備えています。山形県では、現在1,284名の応急危険度判定士を登録させていただいており、2月17日には、新規登録のための養成講習会の開催を予定しています。
(建築課 審査指導担当) Tel 0235-66-5643

新潟県中越地震(H19)や岩手・宮城内陸地震(H20)のニュースや新聞等の報道で、被災した建築物に「危険」と書かれた赤色のステッカーが表示されているのを見たことはありませんか？

調査済 (緑) 要注意 (黄) 危険 (赤)

性について情報提供します。

「食の都庄内」季節の食材

寒 鱈



庄内の冬の味覚としてすっかり定着した寒鱈。庄内浜にがある寒鱈は格段に味がよいと言われ、頭から尻尾まで丸ごと食べ尽くします。

漢字では身が雪のように白いことから「鱈」と書きますが、大きな口を開けて他の生物を補食することから「大口魚」とも呼ばれてきました。「たらふく食べる」という言葉は、この魚の大きな腹のようになるまで食べることをいうのだそうです。

代表的な食べ方といえば、やはり「寒鱈汁」。

この庄内では当たり前の「寒

鱈汁」の魅力の内陸の方に届けようと、「庄内浜の味と技 うめぜ！庄内のごっつお教室」が1月23日に山形市の鈴川公民館で開催されました。庄内浜文化伝道師4名が講師となり、内陸の主婦や高校生計29名が参加し、一本丸ごとの鱈をさばき、「寒鱈汁」「たらの子づけ」「白子のポン酢かけ」等6品に調理しました。参加者からは「本場庄内の寒鱈汁が美味しかった」「今まで食べられなかった白子が美味しかった」等の声をいただきました。



今後も、第2回、3回と続け、庄内・内陸の相互交流を通し、庄内浜産の魚の魅力を伝えていきたいと思えます。

(水産課 振興普及担当)

TEL 0234-24-6045

ひとくちコラム

庄内深発見！

鶴岡市内の内川に架かる「三雪橋」。ここから見える鳥海山、月山、金峰山の3つの山の雪がとても美しいので、鶴岡県令三島通庸が命名しました。なんと私の家からも同じく三山が見えます。でも、この中で金峰山は標高も459mだし、知名度も格段に低いですよ。しかし、金峰山というのは鶴岡市民、もちろん私にとって最も大切な山なのです。子供のときは未来の大金持ちを願い、学生時代は試験の合格を祈り、失恋のときは毎日涙目で眺めては癒され、人生の伴侶のような存在です。鶴岡市民みんなの思いから、都市計画で建物の高さ制限など金峰山の景観への配慮もなされています。下から眺めても美しいのですが、皆さんも是非登ってみてください。山頂からの眺めも素晴らしく、特に夜には函館には少し及ばないまでも、90万ドルの夜景が眺められますよ。

建設部次長
(兼)道路計画課長

瀬尾 誠



お知らせ

2月の主な行事



日	曜	時間	行事名	会場等	担当所属	電話
13	日	13:30	「食の都庄内」サポーター交流会	酒田産業会館	産業経済企画課	0235-66-4723
19	土	14:00	やさしい会計入門講座	庄内産業振興センター	地域振興課	0235-66-5442
25	金	13:00	山形県海面利用協議会	鳥海自然文化館 遊楽里	水産課	0234-24-6046
25	金		米粉フェア (～27日)	管内各参加直売所	農業技術普及課	0235-64-2103

Webサイト「庄内浜文化情報館」オープン！

URL: <http://www.shonai-hama.net/> 

庄内浜の総合情報サイトとなるWebサイト「庄内浜文化情報館」が2月2日(水)にいよいよ開館いたします。

当サイトは、庄内の水産・漁業に関する情報発信力を増大させて地域の活性化につなげようと、庄内の水産に関するポータルサイトを目指しています。庄内浜に関するイベント情報はもちろん、庄内浜で獲れる魚介類の図鑑や旬の情報、これまでに発表された料理集や料理教室のレシピを映像を含めて提供します。皆さんもぜひ上記URLにアクセスしてみてください。

(水産課 振興普及担当)

TEL 0234-24-6045



女性の健康相談～婦人科医師派遣のご案内～

婦人科医師へ相談してみませんか。生徒の個別相談や保健委員会等のグループ活動にご利用ください。

■日時・場所: 2月16日(水)、3月9日(水) 15:30～16:30の1時間(要相談)。各会場までは医師を当課で送迎。

■費用・申込: 無料です。電話でお申込ください。

■内容: 子宮頸がんワクチン、月経のこと、性感染症のこと等、婦人科医からのアドバイスを受けられます。

(子ども家庭支援課 母子保健担当) TEL 0235-66-5653

発行元

庄内総合支庁 総務課 総合案内窓口

TEL 0235-66-5598 FAX 0235-66-2835